

# 第2学年O組 道徳科学習指導案

令和3年〇月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 主 題 名 仕事への向き合い方 C 勤労

2 本時のねらい

- 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて自分の仕事に誇りをもち、社会に貢献しようとする心情を育てる。

3 準備・教材

- 教材名「清掃はやさしさ」
- 教師・・・デジタル資料集、ピクチャーカード

4 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
導 入	1 デジタル資料集の動画資料を視聴し、「新津春子さん」について知る。 ○ 動画を観て感じたことをノートに書く。 ・ 空港の清掃は、広い場所を行わなければならないので、大変そうだ。	5	○ 主人公である「新津春子さん」について思ったことを自由に考えさせる。 ○ 感想を数人に発表させ、教材への興味をもたせる。 ○ 空港の清掃の大変さを実感させる。
展 開	2 教材を読んで話し合う。 銀賞という結果を受けて、新津さんはどう思いましたか。 ・ あんなにがんばったのに。 ・ 何が足りなかったのだろう。	10	○ 優勝しか考えていなかったのに、銀賞で落ちこんだことを押さえる。 ○ 「やさしさが足りない」という言葉にショックを受けたことを確認する。
	上司の言葉にショックを受けた私が、変わろうと思ったのは、なぜでしょうか。 ・ 「やさしさ」を入れて仕事をしようと思ったから。 ・ 清掃のことで、人に負けたくないプライドがあったから。 ・ 本当のプロになろうと思ったから。	20	○ 座席が近い人で意見を交換させる。 ○ 発表をさせながら、「やさしさ」「清掃のプロ」といった言葉を引き出す。
	「清掃のプロ」とは、どういう人だろうか。 ・ 清掃に関する技術と心配りがある。 ・ 心から楽しんで、笑顔で清掃の仕事に取り組む。 ・ 早く効率的に仕事をするだけでなく、気付きやお客様に対する心配りがある。 ・ 技術も大事だが、周りへの配慮できる人が、プロ中のプロ	40	○ 自分の仕事に誇りをもつことで、仕事の技術も上がり、楽しんで仕事をするようになったことを押さえる。 補 清掃に必要な「やさしさ」って何だったろうか。 評 周りのことを考えて仕事をするのが、楽しさや自信につながることを理解している。（発表、ノート）
終 末	3 自分自身について振り返る。 新津さんの姿から、自分の生活に生かせるところはどんなところですか。 ・ 今までは、係の仕事を早く終わらせることしか考えていなかったが、これからは人への心配りを忘れないようにしたい。 ・ 将来、プロと呼ばれる仕事ができるように、今から心がけたい。	47	○ 学級や部活動などでの、自分の仕事や役割についても想起させ、どのように向き合えばよいか考えさせる。 評 自分の仕事に責任をもつことの意義や喜びについて、考えを深めている。（ノート）
	4 教師の話聞き、本時のまとめをする。	50	○ 職場体験に向けての心構えについても触れるようにする。

5 本時の評価

- 新津春子さんの行動と考え方から、仕事においては行動や技術だけでなく、やさしさなどの気持ちや心配りが大切であることを理解し、働くことについて考えを深めている。（発表、ノート）